

愛護会交流会を開催しました。



平成29年11月1日（水）に鶴舞公園緑化センターにおいて中区愛護会交流会を開催しました。

当日は、好天にも恵まれ、愛護会のみなさま20名（公園愛護会5団体7名、街路樹愛護会8団体13名）と職員13名の併せて33名が参加しました。

第1部「木の実を使った工作体験」、第2部「愛護会活動についての情報交換」の2部構成で行った交流会の内容をご紹介します。

また、好評につき来年度以降も開催予定ですので乞うご期待ください。

第1部 木の実を使った工作体験

台座の上に松ぼっくりを乗せてビーズや綿などの装飾品を自由に貼り付けていくものです。

参加者全員が時間を忘れ夢中になっていました♪♪



素晴らしい完成度！！

松ぼっくりなどの木の実、白川公園はじめ中区内の公園などで拾ったものです。各愛護会さんでも作成してみたいかがでしょうか？

盛り上がりますよ～♪

裏面もあります



《発行》
名古屋市中土木事務所
電話261-6641

第2部 愛護会活動についての情報交換

第2部はワークショップ形式による情報交換を行いました。ワークショップが初体験の方も多くいらっしゃいましたが、みなさん積極的に発言され有意義なひとときとなりました。



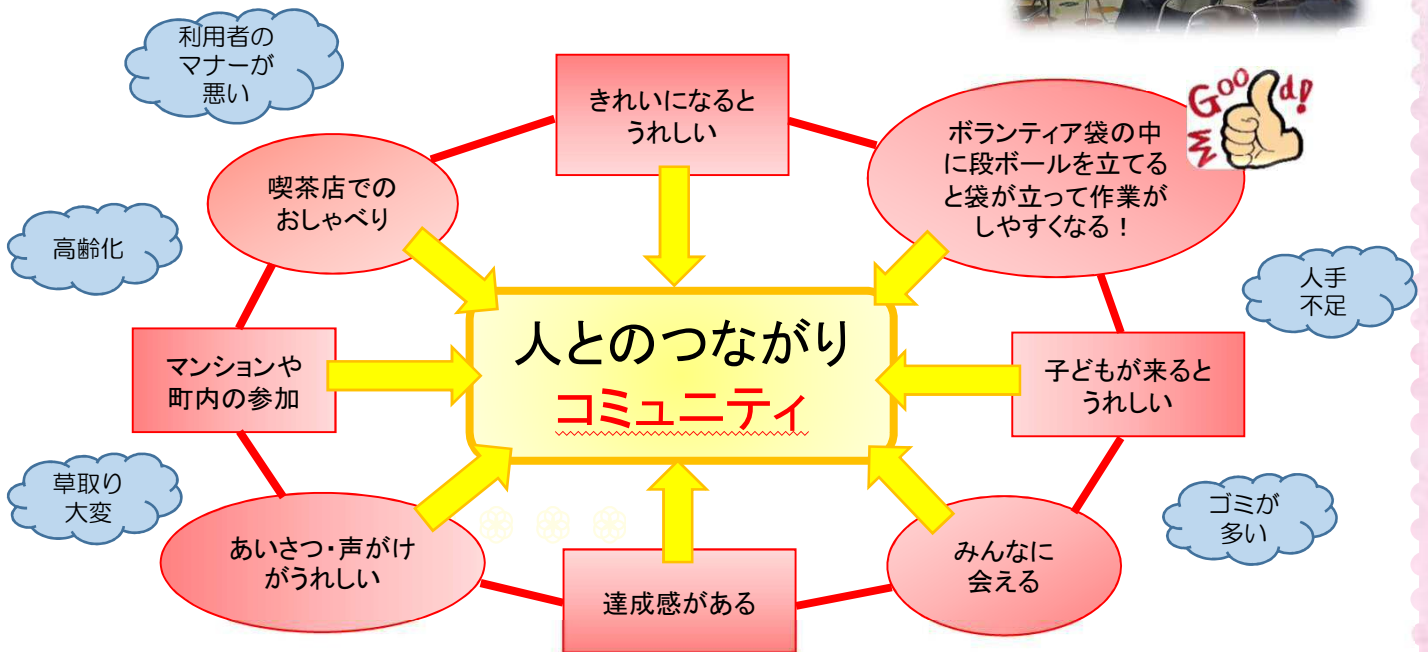
ワークショップとは??

参加者各々が考え、お互いに協力し合い、与えられたテーマを元に展開するスタイルの会議や共同作業のことです。一方的に話を聞く講義形式と違い、参加者自身が考えるワークショップ形式は自分自身で発見し気づくことができるのがメリットです。

また、参加者同士が討論するので相互理解が深まりやすくなります。

テーマ

- 愛護会活動を行って嬉しかったこと、自慢できること
- 愛護会活動の悩み、困っていること



各グループ発表のあと小林コーディネーターより、「(嬉しいこと・自慢できること)は全て『人とのつながり』であり、愛護会活動はコミュニティづくりに寄与するものとなっています。悩みや困りごともありますが、『人とのつながり』がまた(嬉しいこと・自慢できること)を増やしていくことになっていく」と締めさせていただきました。